

大信の現状に
ついては
こちらから

大東京信用組合 2020年3月期 ディスクロージャー誌 〈情報編〉

大信 Report 2020

大信の現状を知る編

2019年4月1日から
2020年3月31日まで



金融サービスの提供に留まらず、 地域社会を通じ持続可能な社会の

皆さまには平素より大東京信用組合に格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も当組合へのご理解を一層深めていただくため、1年間の活動をご報告する「大信Report2020」を作成いたしました。

本誌では、当組合の経営方針、地域のお客さまへの取組み、令和元年度の業績などについて紹介しております。

本誌をご高覧賜り、当組合に対するご理解をさらに深めていただければ幸甚に存じます。

さて、令和元年度の国内経済は、消費税の増税や天候不順などの影響があったものの雇用情勢の改善もあり総じて景気は横ばいで推移しておりました。しかし、昨年12月末に中国の武漢市に端を発した新型コロナウイルス禍により一変し、世界経済、国内経済ともに先行きが見えない深刻な状況となりました。

特に、売上げの減少が即資金繰りの悪化に繋がる中小企業・個人事業者にとっては死活問題であり、当組合も専用の相談窓口を設置するなど全力でこれに対処しております。

このような状況下において、当組合の業績は、預金・貸出金とも着実な業容の拡大を図ることができ、収益面でも事業計画を上回る実績を確保することができました。

また、健全性を示します不良債権比率は引き続き低い水準で推移し、自己資本比率は高い水準を堅持しております。

これも偏にお取引先の皆さまのご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

今年度は、前回の「新・第1次中期経営計画(Yプラン)」を受け継いだ「新・第2次中期経営計画(Zプラン)」2年目の重要な年度であり、3年目へと繋ぐ、大事な年となります。

昨年に引き続き、人材の育成をメインに、3つの重点施策「人材の育成」「経営体質の強化」「収益構造の再構築」の達成に向けて、全員で今やるべきことを、絶対にやり遂げ、前進させてまいります。

今後も着実に、「本物の顧客本位」を目指し、相互扶助の精神であります人と人との「心・ふれあい」を最も重要なことと位置づけ、役職員一同従前にもまして全力を尽くしてまいりますので、一層のご指導、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年7月

大東京信用組合 会長 柳沢 祥二
理事長 内田 通郎

● 組合概要

名称 大東京信用組合(略称:大信)
所在地 東京都港区東新橋2-6-10
創立 1952年(昭和27年)9月6日
理事長 内田 通郎
出資金 14,907百万円
組合員数 103,667名

総資産 640,553百万円
預金残高 603,753百万円
貸出金残高 317,877百万円
自己資本の額 31,963百万円
自己資本比率 9.00%
店舗数 45店舗
(令和2年7月1日現在)

職員数 588名
営業地区 東京都一円
(離島を除く)
事業内容 預金・融資・内国為替・
外国為替(取次)・代理業務・
国庫金収納・その他
(計数は令和2年3月末現在)

目次 CONTENTS 大信の現状を知る編

- | | | | |
|----|--------------|-----|------------------|
| P1 | トップメッセージ | P9 | 財務諸表 |
| P1 | 組合概要 | P10 | 役職員の状況・組織図 |
| P3 | 新・第2次中期経営計画 | P11 | 大信1年のあゆみ・沿革 |
| P5 | 大信のCSR | P13 | 都内にひろがる大信のネットワーク |
| P6 | 令和2年3月期 業績概況 | P15 | 主な手数料一覧 |

実現に努めてまいります。



● 経営理念

大東京信用組合は、地域に密着し
地域社会に奉仕する。

私たちは、社是として「信条」を定めており、組合員、お取引先の皆さまとの「心・ふれあい(ハート・トゥ・ハート)」の信頼関係を大切にしております。

また、中小企業金融の円滑化と地域経済の活性化に取り組み、良質な金融サービスの提供と信用組合ならではの独自性の発揮に努め、ベストパートナー・バンク(身近で頼りになる大信)を目指し、地域社会とともに歩んでまいります。



「新・第2次」

“本物志向”で取組む ～ “新たな時代の幕開け”

メインテーマ

全員・絶対・前進

— 全員で今やるべきことを、

本物志向で取組む重点施策

人材の育成

意識改革・行動改革

- 人材の育成・活用
- 人材の確保
- 職場・労働環境の整備

自律型
組織の
確立

経営体質の強化

基本業務と基本活動の実践

- 業容の拡大と基盤拡充を両輪で実践
- 店舗戦略の再構築
- 事務処理の厳格化と円滑なコミュニケーション
- 営業力の強化
- 顧客管理態勢の強化
- 顧客ニーズへの対応
- リスク管理態勢の強化

収益構造の再構築

コア業務の強化=コア業務収益の確保

- 大信5つの特性および事業性評価の実践を基本業務として定着させる
- 適正利回りの確保
- 資金運用力の強化
- 経費の効率・効果的な支出
- 収益構造の見直しと安定的に稼げる仕組づくり

役職員による
実践・追求

〈近未来〉

成長性

預金：6,500億円
貸出金：3,500億円

健全性

自己資本比率：10%以上
不良債権比率：適正水準

収益性

コア業務純益：20億円以上
当期純利益：15億円以上

大信丸のエンジンは役職員の相互信頼と行動、
ターボは役職員の稼働アップ

大信丸

キーワードは、「本物」と「前進」

中期経営計画

《組合内名称：Zプラン》

預貸和1兆円に向けての足固め～

絶対にやり遂げ、前進させる計画～

実施期間

平成31年4月～令和4年3月

外部環境

- 社会** 人口減少、少子高齢化、中小企業の減少、低金利、東京オリンピック・パラリンピック、SDGs、ESG など
- 技術** フィンテック、AI、デジタル化
- 競争** 業態を越えた金融機関の競争、異業種の参入

適合

取引先の価値向上
取引先の成長・発展

大信の持続可能な
ビジネスモデル構築
に向けた
好循環の実現

(お客さまとの共通価値の創造)

本物のお客さま本位による
良質なサービスの提供
(良質な金融仲介機能の発揮)

お客さまからの信頼
身近で頼りになる大信
大信の収益力の向上
資産の健全性の向上

解決

内部環境

- 人材の育成
- 対面営業力の強化
- 収益力の強化
- 健全性の維持
- 役職員間、本部と現場の意思疎通
- 愚痴を言わない組織風土
- ガバナンスの強化
- リスク管理の高度化
- 地域連携、地域貢献
- 職員の元気とやりがい

取引先・地域との共存共栄

大信の安定した経営基盤と収益基盤の確立
～大信の明るい未来～

前進

前進

前進

経営方針の徹底

大信のCSR (企業の社会的責任)

地域金融機関の最大の地域貢献は、その地域で健全であり続けることです。地域になくてはならない『大信』を目指してまいります。

お客さま
(組合員の皆さま)



- お客さま本位の業務運営
- 安全性・利便性の追求
- 金融仲介・コンサルティング機能の強化
- お客さま満足度の向上

組合章について



「信」の字を図案化したもので、3片の太い線がこれを囲んでいます。「信」の字は金融機関の生命である「信用」「信頼」「信義」を表わし、同時に信用組合の頭文字でもあります。3片の形は、古代貨幣(金棒)の組合せであって、組合・組合員(お客さま)・職員の3つを表現して、これらが三位一体となって相協力し、「信」を囲んで護りながら、益々業務の発展を期することを象徴的に表現しています。

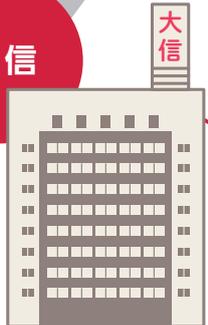
職員

お客さまの“気付き”をサポートいたします。



- 働きやすい職場環境の確立
- 役職員間の円滑なコミュニケーション・対話・良好な人間関係
- 職員のモチベーションの高揚

大信



- 経営力・組織力の強化
- 内部管理態勢の強化
- 人材の育成・活用



地域

- 地域への円滑な資金供給
- 地域とのネットワーク
- 地域との結びつきの強化
- 地域における存在感
- 地域貢献活動

今こそ、**協同組織金融機関である信用組合の良さが再認識され必要とされる時代です。**

「**変わっていくもの、変わらないもの**」
～未来に向かって、受け継がれるバトンリレー～



信用組合の理念・責務は不易であり、相互扶助の精神を持って、大信はこれからも、地域社会の発展に貢献いたします。

① 預金・貸出金の状況

■ 預金残高・貸出金残高の推移

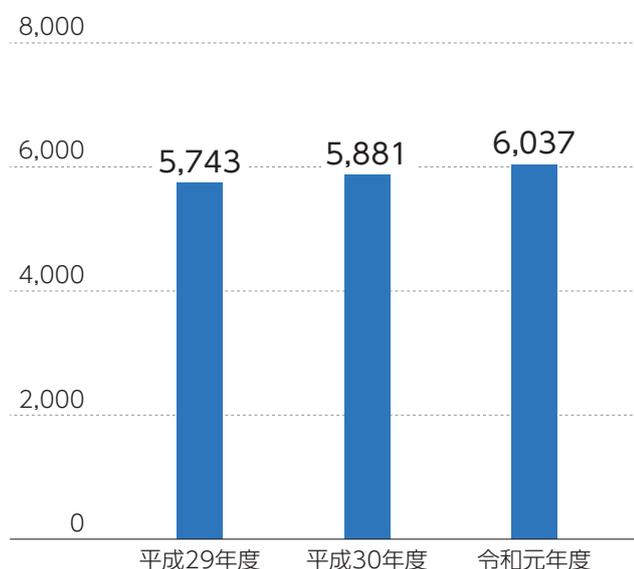
預金残高 **6,037** 億円 **貸出金残高** **3,178** 億円

信用のバロメーターとも言うべき預金残高は、多くのお取引先の皆さまからご信頼をいただき、前年同期に対し155億円の増加となりました。

また、貸出金残高は、中小企業・個人事業者等への円滑な資金提供に取組みました結果、前年同期に対し58億円の増加となりました。今後もお取引先からのニーズに対して、安定的な資金供給に努めてまいります。

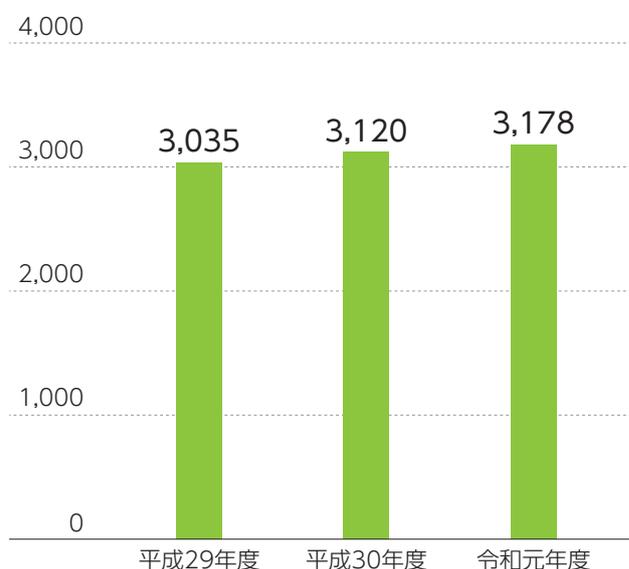
預金残高

(単位:億円)



貸出金残高

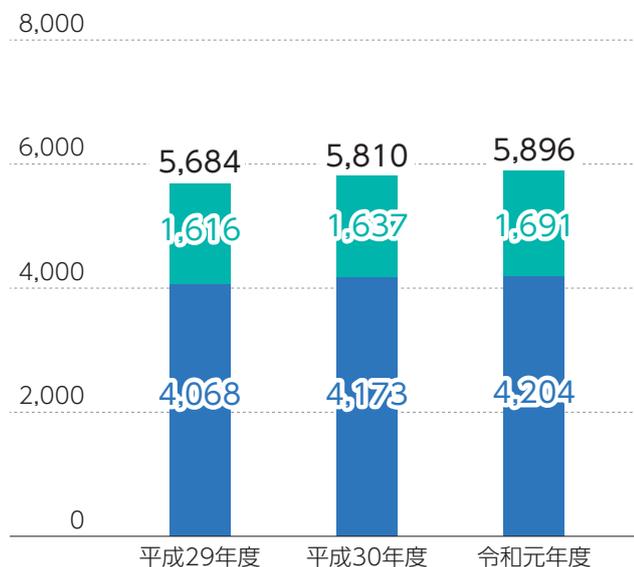
(単位:億円)



預金種目別平均残高

(単位:億円)

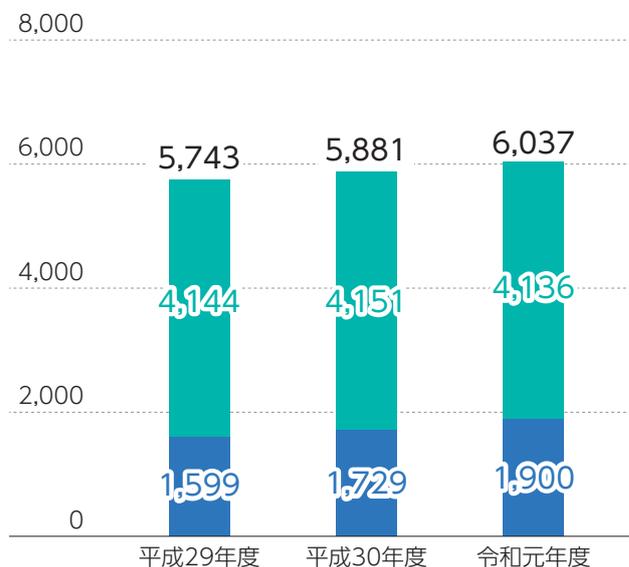
■ 流動性預金 ■ 定期性預金



預金者別預金残高

(単位:億円)

■ 個人 ■ 法人



② 収益の状況

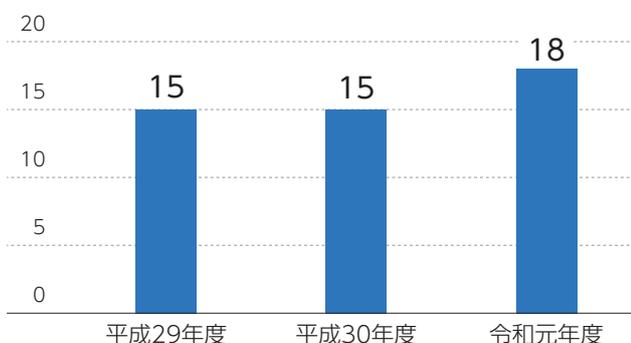
■ 業務純益・コア業務純益・経常利益・当期純利益の推移

業務純益	コア業務純益	経常利益	当期純利益
18億円	16億円	16億円	11億円

厳しい経済環境の中、本業である預貸金業務に特化した事業展開に取り組むとともに経費の削減等経営の合理化に努めました結果、本業の利益を示す業務純益、コア業務純益は18億62百万円、16億81百万円となり、それぞれ前年同期を2億80百万円、2億31百万円上回りました。また、経常利益は16億73百万円、当期純利益は11億95百万円となり、それぞれ前年同期を1億1百万円、58百万円上回りました。

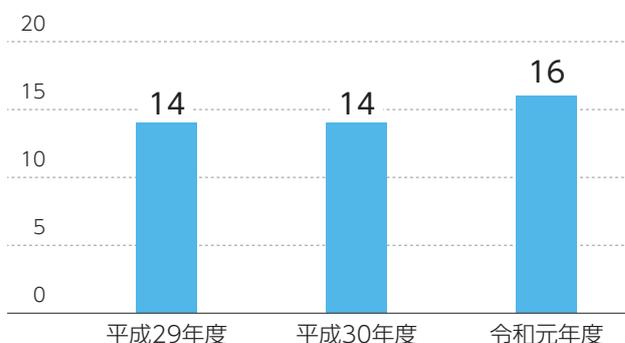
業務純益

(単位:億円)



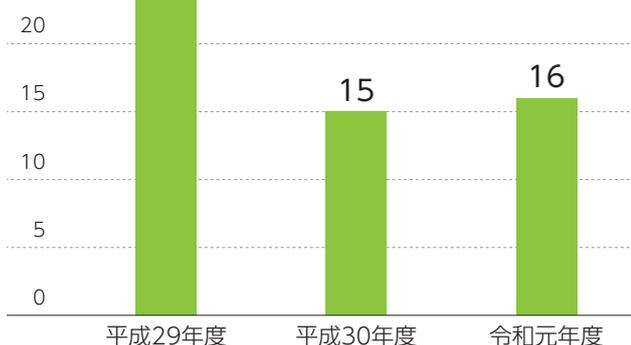
コア業務純益

(単位:億円)



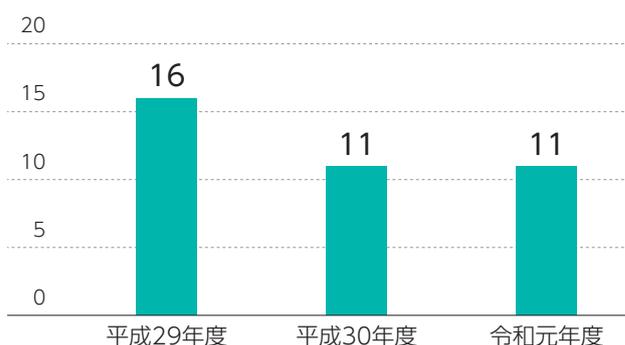
経常利益

(単位:億円)



当期純利益

(単位:億円)



用語解説

● 業務純益

金融機関の基本的業務に係る利益です。

● コア業務純益

「業務純益」から金融環境次第で大きく変動する「一般貸倒引当金繰入額」及び「国債等債券売却損益」を控除したものであり、より実質的な金融機関本来の業務による利益を表しております。

● 経常利益

通常の営業活動に係る利益です。経常的な収益力を見る上で重要な利益です。

● 当期純利益

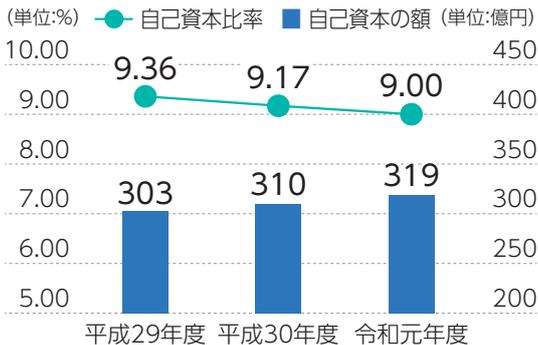
経常利益に特別利益と特別損失を加減し、法人税などを控除した利益で、最終的な利益を表します。



③ 自己資本比率の状況

■自己資本比率と自己資本の額の推移

自己資本比率 **9.00%** 自己資本の額 **319億円**



自己資本比率とは、リスク・アセット(保有する資産にその安全度に応じた掛目を乗じた金額)などに対して、出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示す指標で、金融機関の健全性を表す代表的な指標です。当組合の自己資本比率は、平成31年3月末に対して0.17ポイント低下し9.00%となりましたが、国内基準を大きく上回っております。

自己資本比率の算出

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な経営指標です。信用組合には国内基準が適用され、4%以上であることが求められています。

●自己資本比率の求め方

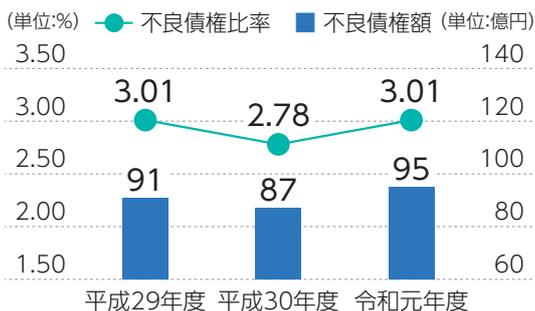
$$\frac{\text{自己資本の額}(319\text{億円})}{\text{リスク・アセット等の額の合計額}(3,550\text{億円})} \times 100 = 9.00\%$$



④ 不良債権の状況

■不良債権比率と不良債権額の推移

不良債権比率 **3.01%** 不良債権額 **95億円**



正常債権 **3,085億円**



お取引先に対する円滑な資金供給と経営改善・再生支援に取り組むと共に、不良債権の発生防止と早期回収に努め、不良債権のオフバランス化による資産の良化を図っています。

また、不良債権比率は3.01%となり、前年同期に対し0.23ポイント上昇しましたが引き続き低水準を維持しております。

●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。自己査定区分における破綻先・実質破綻先が該当します。

●危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。自己査定区分における破綻懸念先が該当します。

●要管理債権

「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。自己査定における要注意先の一部が該当します。

●正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。自己査定区分における要注意先の一部と正常先が該当します。

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	平成30年度末 金額	令和元年度末 金額	科目	平成30年度末 金額	令和元年度末 金額
(資産の部)			(負債の部)		
現金	6,238	6,908	預金積金	588,171	603,753
預け金	218,306	200,335	借入金	500	—
有価証券	72,631	97,463	其他負債	3,133	2,263
貸出金	312,042	317,877	賞与引当金	211	213
其他資産	4,087	4,168	退職給付引当金	298	343
有形固定資産	12,284	12,172	役員退職慰労引当金	311	355
無形固定資産	1,557	1,559	睡眠預金払戻 損失引当金	15	7
繰延税金資産	16	574	偶発損失引当金	80	98
債務保証見返	184	153	再評価に係る 繰延税金負債	180	180
貸倒引当金	△ 710	△ 659	債務保証	184	153
(うち一般貸倒引当金)	(△ 178)	(△ 171)	負債の部合計	593,087	607,371
(うち個別貸倒引当金)	(△ 531)	(△ 488)	(純資産の部)		
			出資金	14,892	14,907
			普通出資金	13,342	13,357
			其他の出資金	1,550	1,550
			資本剰余金	1,050	1,050
			利益剰余金	16,178	17,108
			組合員勘定合計	32,120	33,066
			評価・換算 差額等合計	1,430	116
			純資産の部合計	33,551	33,182
資産の部合計	626,638	640,553	負債及び 純資産の部合計	626,638	640,553

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科目	平成30年度 金額	令和元年度 金額
経常収益	9,513	9,783
資金運用収益	8,454	8,698
貸出金利息	7,064	7,145
預け金利息	298	278
有価証券利息配当金	1,012	1,180
その他の受入利息	78	94
役員取引等収益	487	491
其他業務収益	190	218
国債等債券売却益	156	172
その他の業務収益	34	45
其他経常収益	380	374
経常費用	7,941	8,109
資金調達費用	296	297
預金積金利息	294	296
その他の支払利息	1	1
役員取引等費用	445	400
其他業務費用	6	4
経費	6,822	6,904
其他経常費用	371	503
経常利益	1,571	1,673
特別利益	0	0
特別損失	0	25
税引前当期純利益	1,571	1,648
法人税、住民税及び事業税	558	503
法人税等調整額	△ 123	△ 49
法人税等合計	435	453
当期純利益	1,136	1,195
繰越金(当期首残高)	510	516
当期末処分剰余金	1,647	1,711

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

用語解説

●預け金

お客さまの預金等の支払準備金、または余剰資金の運用として他の金融機関へ預けている預金です。

●繰延税金資産・負債

税効果会計の適用によって計上される勘定です。支払った税金のうち将来回収が見込まれる場合は繰延税金資産、将来税金の支払いが見込まれる場合には繰延税金負債を計上し、貸借対照表上には差引で記載します。

●貸倒引当金

ご融資した貸出金のうち、将来における貸倒れに備えて、あらかじめその可能性に応じた損失を積み立て(引当)計上します。実際に貸倒れた場合には、この引当金から充当します。

●其他の出資金

優先出資金の買入消却に伴い、「優先出資金」から振替えたものです。

●純資産

総資産から総負債を引いた部分です。お客さまから出資していただいた出資金や利益を蓄えた利益剰余金等からなる「組合員勘定合計」と「評価・換算差額等合計」からなります。

●資金運用収益

お客さまからお預かりした資金(預金)を、本業である貸出金、有価証券等で運用して受け取った利息、配当金です。

●資金調達費用

預金利息等、事業に必要な資金を調達するのに掛かった費用です。

●法人税等調整額

税効果会計の適用により、計上される法人税、住民税及び事業税の調整額です。

大信1年の あゆみ



第45回大信すえひろ観劇会

- 1日 平成31年度入組式
定期積金「LUCKY積金」
取扱い開始
- 8~19日 大信特選ふれあい1泊旅行
(長野県美ヶ原温泉・翔峰)
- 18日 しん研青年部会定期総会開催
- 19日 しんくみ経済塾開講①



しんくみ経済塾開講

- 2日 第18回合同時局講演会
- 10日 だいしん経営研究会
第36回講演会
- 12日 全店一斉感謝デー
- 23日 第45回大信すえひろ観劇会
「笑う門には福来たる」
特別公演③



- 7日 八王子営業部
内装リニューアル
工事完成



- 3日 特別金利定期預金「ときめき」取扱い開始
- 12日 令和元年度
事業性評価ロールプレイング大会②
- 21日 第67回通常総代会



ロールプレ大会

- 2日 特別金利定期預金
「ときめき・II」取扱い開始
- 4日 第4回新現役交流会④



第4回新現役交流会

沿革(ダイジェスト)

1952年9月

東京蓄産信用協同組合の業務開始
(9月6日を創立記念日と定める)



1953年6月

東京蓄産信用協同組合を東京蓄産信用組合に改称

1955年8月

日東信用組合を吸収合併、これを機に地域信用組合に転換

1959年10月

組合名を大東京信用組合に改称

1962年9月

創立10周年を記念し、
「財団法人あすなる会」を創設



1973年12月

預金量1,000億円を突破

1981年6月

預金量2,000億円を突破



しん研青年部会・大信ひまわりの会
合同講演会・交流会



2019
しんくみ食のビジネスマッチング展



だいしん経営研究会
第18回総会

- 1日 大信SDGs宣言
- 7日 キャラクターデザイン総合口座通帳およびキャッシュカード取扱い開始
- 9日 新・第2次中期経営計画「Zプラン」説明会
- 16日 しん研青年部会・大信ひまわりの会合同講演会・交流会⁵
- 29日 柳沢理事長千葉商科大学で講義
- 30日 2019しんくみ食のビジネスマッチング展⁶

- 19日 だいしん経営研究会
第18回総会開催⁷



10月

11月

12月

1月

2月

3月



- 2日 はぐくみ(寄附金付
定期積金)
取扱い開始
- 13日 全店一斉感謝
デー



- 1日 特別金利定期預金「ときめき・Ⅲ」
取扱い開始
- 21日 第3回しん研青年部会・
大信ひまわりの会合同ゴルフコンペ

- 2日 特別金利定期預金「うらら・Ⅱ」取扱い開始
- 13日 「ビビッド・スーパーⅡ(新型コロナウイルス
感染症対応)」取扱い開始

1998年11月

品川信用組合の事業譲受け
を完了(6店舗譲受け)

2003年3月

多摩地区の企業経営者組織
「だいしん経営研究会(しん研)」
発足

2011年6月

大信の
イメージキャラクター誕生



2014年10月

日本政策金融公庫と業務提携

2001年5月

振興信用組合の事業譲受け
を完了(6店舗譲受け)

2007年12月

東京建設信用組合と合併

2012年9月

創立60周年を迎える(前年
6月より各種イベントを実施)
預金量5,000億円を達成

2015年7月

大信イメージキャラクターの
名前が「大くん」、「心ちゃん」
に決定

2002年5月

三栄信用組合の事業譲受け
を完了(7店舗譲受け)

2009年6月

多摩地区の若手企業経営者
組織「だいしん経営研究会
青年部会(しん研青年部会)」
第1回総会開催

2015年12月

北部信用組合と合併

2002年7月

第三信用組合の事業の
一部譲受けを完了(1店舗譲受け)

2013年10月

城南地区の若手企業経営者組織
「大信ひまわりの会城南ブロック」
発足(2015年3月までに城西・
城東・城北・中央各ブロックが発足)

都内にひろがる 大信のネットワーク

本部 〒105-8610 東京都港区東新橋2-6-10 TEL 03(3436)0111(代)

有人店舗・出張所

店舗名	ATM								台数	住所	電話番号 (代表番号)
	平日 ◎印 8:00~21:00 △印 8:00~20:00	土曜 8:45~17:00	日曜 8:45~17:00	祝日 8:45~17:00	年末 (12/31) 8:45~17:00	年始 (1/1~3) 8:45~17:00	現金振込 (平日のみ) 8:45~15:00				
本店営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒105-8610 港区東新橋2-6-10	03(3436)0121	
品川駅東口支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒108-0075 港区港南2-3-1	03(3474)8326	
十条支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒114-0034 北区上十条2-31-1	03(3907)5111	
目黒支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒153-0064 目黒区下目黒6-18-25	03(3711)5656	
高円寺支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒166-0003 杉並区高円寺南4-45-4	03(3318)1111	
亀戸支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒136-0071 江東区亀戸1-27-9	03(3685)3351	
蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒144-0052 大田区蒲田4-22-17	03(3732)3221	
日暮里支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒116-0014 荒川区東日暮里5-11-5	03(3802)8181	
新宿支店	△	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒160-0022 新宿区新宿5-1-1	03(3356)2151	
三軒茶屋支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒154-0024 世田谷区三軒茶屋2-14-10	03(3424)3181	
新小岩支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒124-0023 葛飾区東新小岩5-2-6	03(3691)9536	
大塚支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒170-0004 豊島区北大塚1-34-12	03(3918)6411	
銀座支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒104-0061 中央区銀座2-12-9	03(3542)8051	
吉祥寺支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町4-10-10	0422(22)9221	
恵比寿支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒150-0021 渋谷区恵比寿西2-7-8	03(3463)0561	
常盤台支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒174-0063 板橋区前野町2-4-2	03(3969)2535	
戸越支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0041 品川区戸越2-6-1	03(3786)5121	
府中支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒183-0023 府中市宮町1-33-11	042(363)7511	
押上支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒130-0002 墨田区業平4-1-2	03(3625)5001	
田町駅前支店	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒108-0014 港区芝5-16-2	03(3453)3201	
荏原町駅前支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0053 品川区中延5-1-1	03(3786)8161	
福生支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒197-0011 福生市福生1004	042(553)0611	
品川支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒140-0004 品川区南品川2-17-6	03(3474)1333	
西蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒146-0094 大田区東矢口3-20-5	03(3738)1106	
駒沢支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒154-0012 世田谷区駒沢3-22-1	03(3414)0151	
大井支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒140-0014 品川区大井1-23-7	03(3773)1536	
東大井出張所	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒140-0011 品川区東大井6-9-6	03(5493)1911	
八王子営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒192-0081 八王子市横山町24-1	042(642)0201	
中野山王出張所	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	2	〒192-0042 八王子市中野山王3-5-9	042(626)4111	
日野支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒191-0011 日野市日野本町2-18-11	042(582)2121	
西八支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒193-0835 八王子市千人町2-3-18	042(661)6221	
石川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒192-0032 八王子市石川町522-4	042(646)3011	
青山支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒107-0061 港区北青山2-12-32	03(3401)0145	
保谷支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒178-0064 練馬区南大泉4-55-5	03(3924)3311	
立川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒190-0011 立川市高松町2-11-24	042(524)6681	
堀ノ内支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒166-0013 杉並区堀ノ内3-3-15	03(3311)1141	
三鷹支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1	0422(48)2311	
東大和支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒207-0014 東大和市南街3-55-8	042(567)2011	
上北台出張所	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	1	〒207-0023 東大和市上北台2-892-3	042(562)1581	
荻窪支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒167-0043 杉並区上荻1-19-9	03(3391)1931	
富士見台支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒177-0034 練馬区富士見台2-18-5	03(3999)7163	
浅草支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒111-0034 台東区雷門2-2-10	03(3842)2011	
三ノ輪支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒110-0011 台東区三ノ輪1-8-1	03(3876)2251	
花畑支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒121-0061 足立区花畑4-37-16	03(3859)2111	
足立支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒123-0845 足立区西新井本町4-8-16	03(3898)2111	



※窓口営業時間 短縮のお知らせ
 新型コロナウイルス感染症の予防および拡大防止のため、当面の間、営業時間を午前9時～午後3時までに短縮させていただいております。

無人出張所

店舗名	ATM								住所
	平日 ◎印 8:00~21:00 ◇印 8:00~18:00	土曜 8:45~17:00	日曜 8:45~17:00	祝日 8:45~17:00	年末 (12/31) 8:45~17:00	年始 (1/1~3) 8:45~17:00	現金振込 (平日のみ) 8:45~15:00	台数	
京浜蒲田出張所	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒144-0052 大田区蒲田4-5-7
十条銀座出張所	◎	◎	×	×	◎	×	×	1	〒114-0031 北区十条仲原1-5-9

ATM設置状況 (令和2年7月1日現在)

区分	ATM(現金自動預払機)
店舗内	72台
店舗外	2台
計	74台



主な手数料一覧 令和2年7月1日現在

※下記手数料はすべて消費税込の金額です

振込手数料（窓口）

宛先	金額区分	手数料	
当組合本支店 自店内宛	5万円未満	220円	
	5万円以上	440円	
他 行 宛	電信扱い	5万円未満	660円
		5万円以上	880円
	文書扱い	5万円未満	660円
		5万円以上	880円

◎給与振込手数料は1件（他行宛）110円 当組合宛は無料

送金・代金取立手数料

種類	当組合本支店 自店内宛	他行宛	手数料
送金手数料	1件につき 440円	電信扱い1件につき	880円
		普通扱い1件につき (送金小切手)	660円
振込・送金の組戻料	1件につき 220円	1件につき	660円
代金取立手数料 (東京・横浜交換除く)	無料	至急扱1通につき	1,100円
		普通扱1通につき	990円
取立手形組戻料 (東京・横浜交換除く)	無料	1通につき	1,100円
依頼返却手数料	無料	1通につき	1,100円
不渡手形返却料 (東京・横浜交換除く)	無料	1通につき	1,100円
取立手形 店頭呈示料	無料	1通につき	1,100円

小切手・手形帳発行等手数料

内容	料金	
☑口座開設	3,300円	
☑手形用紙の発行（1枚）	550円	
自己宛小切手の発行（1枚）	550円	
手形帳発行（1冊）	1,100円	
小切手帳発行（1冊）	660円	
残高証明書の発行（1通）	550円	
未払利息証明発行（1通）	550円	
取引履歴等証明書の発行（1件）	5年未満	550円
	5年以上10年以下	1,100円
	10年超	2,200円
預金証書・通帳の再発行	(1枚あるいは1冊) 1,100円	
キャッシュカードの再発行（1枚）	1,100円	
貸金庫手数料	8,360円～33,000円	
国債の口座管理手数料	無料	
会場使用料・株式等払込手数料	規定料金に消費税(10%)を加えた価格	

振込手数料（ATM）

種類	利用時間帯	金額区分	利用カード種類				現金		
			当組合カード		提携金融機関カード		当組合本支店宛・自店内宛	他行宛	
			当組合本支店宛・自店内宛	他行宛	当組合本支店宛・自店内宛	他行宛			
平日	8:00～8:45	5万円未満	110円	440円	330円	660円	利用できません		
		5万円以上	330円	660円	550円	880円			
	8:45～18:00 (注)提携金融機関	5万円未満	110円	440円	220円	550円		110円	440円
		5万円以上	330円	660円	440円	770円		330円	660円
	18:00～21:00	5万円未満	110円	440円	330円	660円		利用できません	
		5万円以上	330円	660円	550円	880円			
土曜日	8:45～14:00 (注)提携金融機関	5万円未満	110円	440円	220円	550円	利用できません		
		5万円以上	330円	660円	440円	770円			
	14:00～17:00	5万円未満	110円	440円	330円	660円			
		5万円以上	330円	660円	550円	880円			
日曜日 祝日	8:45～17:00 (注)提携金融機関	5万円未満	220円	550円	330円	660円			
		5万円以上	440円	770円	550円	880円			
年末	8:45～17:00 (注)提携金融機関	5万円未満	110円	440円	330円	660円			
		5万円以上	330円	660円	550円	880円			

(注)提携金融機関……取扱いは9:00からとなります。

◎店舗・利用カードによっては、利用日、利用時間帯が異なります。

◎現金振込ができない店舗もございます。

◎現金振込（平日）は8:45～15:00までとなります。

◎振込金額は当組合カードでは500千円まで、他金融機関カードは発行金融機関の限度額までご利用いただけます。

キャッシュカード利用手数料 (お引出/ご入金1回につき)

種類	利用時間帯	カード種類					
		当組合カード	提携信用組合カード	提携金融機関カード	郵貯カード	キャッシング(クレジット)カード	
平日	8:00～8:45	無料	220円	220円	220円	無料	
	8:45～18:00		(※)	110円	110円		
	18:00～21:00		220円	220円	220円		110円
土曜日	8:45～9:00	無料	お取扱いできません				
	9:00～14:00		(※)	110円	110円	無料	
	14:00～17:00		220円	220円	220円	110円	
日祝日・ 年末日	8:45～9:00	日祝日 110円	お取扱いできません				
	9:00～17:00	年末日 無料	220円	220円	220円	110円	

※お引き出しの場合、提携信用組合は無料その他110円。(提携信用組合については、窓口にお尋ね下さい)

※ご入金の場合は、110円

◎お借入またはご返済金額が10千円以下の場合は、110円となる場合があります。

◎1日あたりのお引き出しは500千円まで(他金融機関カードは発行金融機関の限度額まで)、ご入金は1回99万円(入金枚数99枚)までご利用できます。

◎店舗・利用カードによって利用日・時間帯が異なります。

インターネット・モバイルバンキング年間利用手数料

年間利用手数料	1,320円	代表利用口座より、毎年、お申込月の第一営業日に口座振替により引落させていただきます。 なお、申込後1年間は無料とさせていただきます、1年後から向こう1年間分を引落させていただきます。
---------	--------	--

ビジネスバンキング月額基本料

照会・振込振替サービス	1,100円	代表口座より毎月10日(休日の場合は翌営業日)に口座振替により引落させていただきます。
照会・振込振替サービス + データ伝送サービス	2,750円	

振込手数料 (インターネット・モバイルバンキング)

宛先	振込・振替・総合振込 5万円未満	振込・振替・総合振込 5万円以上	給与(賞与)振込
自店内宛	無料	無料	無料
当組合本店	110円	220円	無料
他行宛	330円	440円	55円

※総合振込および給与(賞与)振込は、ビジネスバンキングでデータ伝送サービスをご契約いただいているお客さまのみが対象となります。

融資関係手数料

内容	料金	
1. 不動産担保事務取扱い		
(1) 新規設定 (1件)		55,000円
(2) 極度増額・追加担保・担保差替 (1件)		11,000円
(3) 不動産担保抹消手数料 ((根) 抵当権1件につき)	5,500円	
※抹消同行の場合 都内11,000円 左記以外22,000円 (上記手数料含む)		
2. 各種ローン事務取扱い		
(1) 証書貸付 (小口消費者ローンを除く、返済期間5年超の契約)		
① 繰上返済	繰上返済手数料	他行借換により返済する場合(保証付・ホームローン除く)
ア. ご融資後3年以内	22,000円	債務残高×1.5%+消費税
イ. // 3年超5年以内	11,000円	債務残高×1.0%+消費税
ウ. // 5年超	5,500円	債務残高×0.5%+消費税
② 内入れ返済及びそれに伴う返済方法の変更		5,500円
③ 固定・変動金利選択型融資の固定金利選択手数料		5,500円
(2) 新規融資事務用紙代一式		1,100円
(3) 返済予定表再発行手数料		550円
(4) ローンカード再発行手数料		1,100円
(5) 支払利息証明書発行手数料		220円

- ①繰上げ返済のできる日は、金銭消費貸借契約書上に定める毎月の約定返済日とし、約定日の10営業日前までに当組合所定の書式(証書貸付繰上返済・返済方法変更申込書)を提出していただきます。(10営業日に満たない場合は翌月の約定日が返済日となります。)
- ②手数料金額に変更があった場合は変更後の手数料金額を適用させていただきます。
但し、金銭消費貸借契約書(特約付)でのご契約で手数料内容の記載がある場合は、記載内容の手数料金額とします。(金額は消費税込となっております)

円貨両替手数料・新券両替手数料 (窓口)

ご希望の金種の合計枚数	料金
1枚~200枚	(注) 330円
201枚~400枚	550円
401枚~1,000枚	880円
1,001枚以上	※以降200枚まで毎に330円加算します

(注)当組合に口座のある方は、一人1日1回50枚迄に限り無料。ただし同日中の2回目(以降)の取引については取引枚数に応じた手数料となります。(新券も同様)

※取扱枚数については、お客さまのお持ちいただいた紙幣・硬貨の枚数と両替された紙幣・硬貨の枚数の多い方を基準に手数料を計算いたします。

※窓口での現金払戻しによる、金種を指定した場合は、指定枚数に応じた手数料となります。

円貨両替機利用手数料 (両替機設置店舗)

ご希望の金種の合計枚数	料金
1枚~200枚	(注) 300円
201枚~400枚	500円
401枚~1,000枚	800円

(注)当組合キャッシュカードをお持ちの方は、一人1日1回50枚迄に限り無料です。

(注)十条銀座出張所・高円寺支店・三軒茶屋支店・福生支店・東大井出張所は硬貨両替はできません。

個人データ開示手数料

内容	料金	
基本料金(氏名・住所・生年月日・電話番号)	1,100円	
追加1項目につき	330円	
取引明細(取引履歴)	5年未満	550円
	5年以上10年以下	1,100円
	10年超	2,200円

「主債務の履行状況に関する情報のご提供」手数料

内容	料金
主債務者1名につき	2,200円



地元にも密着した地域貢献活動

地域行事への参加を通して地域の活性化をお手伝い

地域貢献型教育プロジェクト

田町駅前支店



「三田幼稚園職場見学」に協力

常盤台支店



「常盤台小学校職場見学会」に協力

西八支店



第五小学校「お店探検」に協力

東大和支店



小平第二中学校「職業人の話を聞く会」に協力

地域行事への参加

常盤台支店



「前野町2丁目餅つき大会」に協力

荻窪支店



「花プロジェクト」に協力
青梅街道の無電柱化による電柱跡を花壇にしたいとの声から発足したプロジェクトです。

大塚支店



第11回「大塚商人祭り」に協力

青山支店



「HAPPY HALLOWEEN AOYAMA」に参加

堀ノ内支店



妙法寺門前通り商店街主催「千日紅市」に協力

一般財団法人あすなろ会

一般財団法人あすなろ会に対して 58年間、物心両面にわたり支援

(一財)あすなろ会の活動は、英会話教室・茶道教室などの教養教室の他、祝成人・新年のつどい、あすなろ祭等のイベント、さらに中小企業経営者を対象とした中小企業経営環境研究会、大信と共催の合同時局講演会等多岐にわたり行われています。

大信では、このような(一財)あすなろ会の活動に対して基金・寄付金等を拠出、同会事務所の提供、職員の派遣などの支援を継続しております。これらの活動基盤は大信と大信全店舗のお取引先1,000社を超える賛助会員のご協力によって支えられております。



令和元年8月31日
創立57周年「あすなろ祭」アトラクション



令和元年11月13日~14日
第88回「中小企業経営環境研究会」



令和2年1月18日
第56回「祝成人 新年のつどい」での新成人の皆さん

▶ 詳細は(一財)あすなろ会ホームページをご覧ください。 <https://www.asunarakai.org/>

地域のひとづくりをお手伝い

柳沢理事長、千葉商科大学で講義される

柳沢理事長は、令和元年10月、千葉商科大学商経学部(市川市国府台)にて、三田村智准教授が担当する『特別講義(地域経済と信用組合)』の講師に招かれ、「信用組合とは～協同組織金融機関としての歴史、理念・特性について～」教鞭を執られました。



講義は、信用組合の歴史と概要、その果たすべき役割と機能について、大東京信用組合が志向する「お客さま本位の業務運営」や「お客さまとの共通価値の創造」、「新たな相互扶助」をめぐる様々な取組みを金融行政の変遷を交えて説明され、終盤には、熱心な学生の質問に対し時間の許す限り丁寧に応じられる等、大変有意義な講義となりました。

大学との連携は、(一社)全国信用組合中央協会(現在、所管は全国信用協同組合連合会)が、平成21年度より産学連携事業の一環として行うもので、講義は次代を担う学生に対し、協同組織金融機関である信用組合の理念と役割、地域社会等に貢献する業界への関心と理解を深めることを目的として実施されています。

大信は地域社会の一員として、活力ある地域社会の実現を目指し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

社会貢献活動



しんくみ経済塾の開講

平成31年4月19日(金)、日本大学商学部・長谷川勉教授を講師に「しんくみ経済塾」が開講されました。

本経済塾は、年々、若手職員の占める割合が増加傾向にある中、人材育成が喫緊の課題となっており、激変する金融環境において、商品や事務知識に留まらず、金融機関職員としての本来学ぶべき経済・金融基礎知識を身につける必要があるとの観点から、金融行政の動向や為替・株式相場の流れ、日経新聞の読み方などを習得する、いわゆる「金融を学ぶゼミナール」として実施するもので、組合員(お取引先)からの各種要望に応えられる人材を目指すことを目的としています。

塾生については、大信職員のみならず、今回の趣旨に賛同した4信組(共立、全東栄、七島、塩沢)から各2名の職員が参加し、総勢20名の若手職員(平均年齢27.7歳)が受講しています。

また、1年間12クール(原則月1回)の開催では、日本大学商学部の学生も参加し、金融への興味や社会生活における金融知識を学習させるなど、産学連携を強化していく取組みも行ないました。



受講者の皆さん



講義の様子



グループワークの様子

ワークライフバランスへの取組み

職員一人ひとりが能力を発揮していくためには、「働きやすい職場環境」が前提となります。また、働きやすさは、仕事へのやりがいや満足度のみならず、お取引先の満足度向上にも繋がると考えています。

こうした観点から、「仕事と家庭生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」をはじめ、「ハラスメントへの取組み」、「ストレスチェック」等、各施策に対し積極的に取組んでいます。

具体的には、昨年度改正施行された働き方改革に伴う、長時間労働の削減や年次有給休暇の確実な取得への取組みを行いました。

また、育児休業の充実により、育児休業取得者(育児休業予定者含む)は全女性職員の1/4を占めており、「長く勤められる」企業として、その割合は増加しています。

女性活躍推進への取組み

大信では、従来より女性の活躍推進に向け、女子渉外の配置をはじめ、女性の採用拡大、育児休業の充実、役職の登用など、積極的な対応を行ってきました。

その結果、10年前と比べ、女性比率は約12%増の38%となっています。

また、一昨年度には、初の女性支店長が誕生しましたが、そのほかにも、令和2年3月31日現在、次長職で9名、課長職で20名と、系列職として活躍する女性職員は毎年増加しており、「課長同等職以上に占める割合」が18.7%と、当組合が掲げる数値目標20%に近づいています。

人材育成に関する取組み

大信では、若手職員の基礎力の早期形成と長期的な視野に立った能力開発に向けて、採用から研修までの一貫した人材育成と配属後の計画的なジョブローテーションを行っています。その後もキャリアステージに合わせた研修を通じ、職員の能力を最大限に引き出すことで、多様化・高度化するお客さまのニーズに対応できる人材の育成に努めています。

職員の能力アップへ向けた取組み

職員育成に向けたプログラム

内部研修

- 新任店舗長研修
- 新任店次長研修
- 新任店課長研修
- 評価者訓練・研修
- 部下育成(OJT)研修
- 証券外務員研修
- 窓口接客向上研修
- 年金業務研修(基礎、中級)
- 融資実践研修(基礎、中級)
- 相続対応研修
- 調査業務実施者認定研修
- 基礎能力育成基本カリキュラム(入組3年間)
- 必須検定試験受験対策研修
- 歳入金事務基礎研修
- トレード研修
- 渉外担当者・窓口担当者「ロールプレイング研修」



トレーニー研修

- 融資先診断トレーニー
- 融資審査トレーニー
- 債権管理担当者トレーニー

新入職員研修 ~信組職員としての基本を習得

- 入組前研修(3月)
- 事務基礎研修(4月)
- 渉外パワーアップ研修(5月)
- 社会人基礎力養成研修
- 社会・経済の基礎知識研修



外部派遣研修

全信中協、都信協等における研修

- 支店長講座・次長講座
- 女性管理者講座
- 経営改善・事業再生研修
- コンプライアンス講座



人にやさしい店舗を目指して

新小岩支店新築オープン

令和2年5月18日(月)、「新小岩支店」が新築オープンいたしました。

近年頻発する大型台風や豪雨、地震等の緊急時対応のため、「災害に強い店舗」を目指しました。

具体的には、48時間稼働可能な「非常用発電機」、「防水金庫」、「止水板」を設置しております。

また、いざという時には、2階会議室を地域の一時避難場所として利用できるようにしました。



お客さまへの情報発信

大信ホームページリニューアル

この度、大東京信用組合ではお客さまに使いやすいホームページをご提供するために全面リニューアルいたしました。

これを機に、更にお客さまのお役に立てるようサービス向上に努めて参りますので、何卒倍旧のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



お客さま保護に関する取組み

大信は、金融機関としての社会的使命と公共性に鑑み、役職員一体となってお客さまを特殊詐欺の被害から守るための実践活動と啓蒙活動に取組み、お客さま・地域社会から信頼される金融機関を目指しております。

ここでは、その取組みの一例をご紹介します。

振り込め詐欺被害の未然防止

金融犯罪への注意喚起および振り込め詐欺の被害を未然に防止するため、積極的なお客さまへの声かけ等を実施し、年間4件(累計97件)の被害の未然防止につながりました。このような積極的な取組みに対し、警察署より感謝状をいただきました。



蒲田支店

新小岩支店

品川駅東口支店

新型コロナウイルス感染症に乗じた犯罪等に関する注意喚起について

新型コロナウイルス感染症の発生や給付金支給に関する不審な電話、メールやショートメッセージ(SMS)、ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)、ウェブサイト等が確認されています。

こうした新型コロナウイルス感染症に乗じた犯罪等の被害にあわないように、心当たりのない電話やメール、ウェブサイトには十分にご注意ください。

少しでも不審に思ったら、

警察(最寄りの警察署または全国统一番号の警察相談専用電話「#9110」)や**金融庁金融サービス利用者相談室(0570-016811(IP電話からは03-5251-6811))**に情報提供・相談をお願いいたします。

(参考リンク)

- 新型コロナウイルス感染症への対応について(警察庁ウェブサイト)
https://www.npa.go.jp/bureau/soumu/corona/index_corona_special.html
- 給付金のサギに注意!!(警察庁ウェブサイト)
<https://www.npa.go.jp/bureau/soumu/corona/sagihigaibousi.pdf>
- 新型コロナウイルス感染症の拡大に対応する際に消費者として御注意いただきたいこと(消費者庁ウェブサイト)
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/notice.html
- 新型コロナウイルスに乗じた犯罪等にご注意ください(全国銀行協会ウェブサイト)
<https://www.zenginkyo.or.jp/topic/covid19-fraud/>
- 金融庁金融サービス利用者相談室(金融庁ウェブサイト)
<https://www.fsa.go.jp/receipt/soudansitu/index.html>
- SNS等を利用した「個人間融資」にご注意ください!(金融庁ウェブサイト)
https://www.fsa.go.jp/ordinary/chuui/kinyu_chuui.html

お客さま本位の業務運営を実現するための明確な方針として、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を制定したほか、お客さまがより便利で快適にご利用いただくための店舗改修、情報誌の発行などさまざまな取組みを実施しています。

お客さま保護に関する取組み & お客さま満足度向上の取組み



大信では、お客さまのライフステージに応じてさま

大信では特別金利定期預金を取り扱っております

大信では、令和元年度に期間限定で通常の店頭表示金利に上乗せ金利を適用した「ときめき」や「うららⅡ」を提供いたしました。今年度も、お客さまの多様なニーズにお応えできるよう、サービスや預金商品の充実に向けてまいります。



大信の定期積金

定期積金は、ご結婚やご入学など、使用目的に合わせて、毎月一定額を無理なく積み立てる計画貯蓄に最適です。

子育て

教育ローン まなび
リフォームローン

結婚

クリーンマイカーローン2
住宅ローンマイプラン

アッ！お金が必要！
そんなときに大信が
お役に立ちます

就職

フリーローン チョイス

職域パートナー制度

(職域提携企業の従業員に対する融資利率優遇)

お取引先の事業所で働く従業員の方々が事業所等に定着し、健康で文化的な生活を営み、生活の安定、向上など福利厚生面の充実を側面支援することを目的に、金融サービス(金利を優遇した小口消費者ローン・金融相談等)を行うものです。

※職域提携企業の常勤役員(嘱託ならびに臨時職員を除く)で勤続一年以上の方が対象となります。

金利優遇例

フリーローン
「職域・チョイス」
年利2.6%~12.6%

フリーローン
「チョイス」
年利3.0%~13.9%



いろいろお得な 大信すえひろ会

大信すえひろ会は、大切な年金を当組合でお受け取りいただいているお客さまの会です。お取引ただくと自動的に会員となりますので、入会手続きは不要です(会費無料)。大信すえひろ会では、さまざまな優待やご利用いただける情報をご用意しております。

会員特典のご紹介

お誕生日プレゼント

年金受取口座ご契約時ならびに毎年の誕生日に素敵な記念品を差し上げます。また、お取引中に古稀をお迎えになられた方には特別なお祝い品を差し上げます。

大信とくとく定期預金・2

ご契約時のスーパー定期預金(1年・2年)の店頭表示金利に0.20%を上乗せします！お一人様300万円までお預け入れが可能です。(金融情勢等により内容を変更または中止することがありますので、予めご了承ください。)

すえひろ積金“らくらく”

ご契約時の定期積金(2年・3年)店頭表示金利の2倍とお得です。掛込金額は1万円以上1千円単位で設定が可能です。満期金を定期預金(1年契約)に振り替えていただくと、店頭表示金利に0.15%金利を上乗せします。(金融情勢等により内容を変更または中止することがありますので、予めご了承ください。)



さまざまなサポートを行っております。

円熟時代・ セカンドライフ

大切な資産だからこそ
しっかり受け継ぐ

相続専用定期預金

相続により受け継がれた資金を特別な金利でお預かりいたします。

過去1年以内に相続手続きを行い、相続により取得されたご資金(当組合の預金や他行預金)をお預けいただける個人の方が対象となります。

詳しくはお取引店舗にお問い合わせください。



大信の
WEB応援ローンは、
WEB・スマホで
申し込むと金利が
店頭表示金利より
0.2%割引!



大信では、皆さまのさまざまなライフステージに合わせた商品・サービスの提供に努めています。

個人向けサービスのご紹介

その他ご利用いただける情報のご紹介

ふれあい旅行 1泊2日の旅です!
ご家族、ご友人と楽しいひとときを、お過ごしください。

大信山中荘でゆっくり 山中湖畔の大信山中荘(保養所)へどうぞ。
世界遺産の富士山と山中湖が望めます。

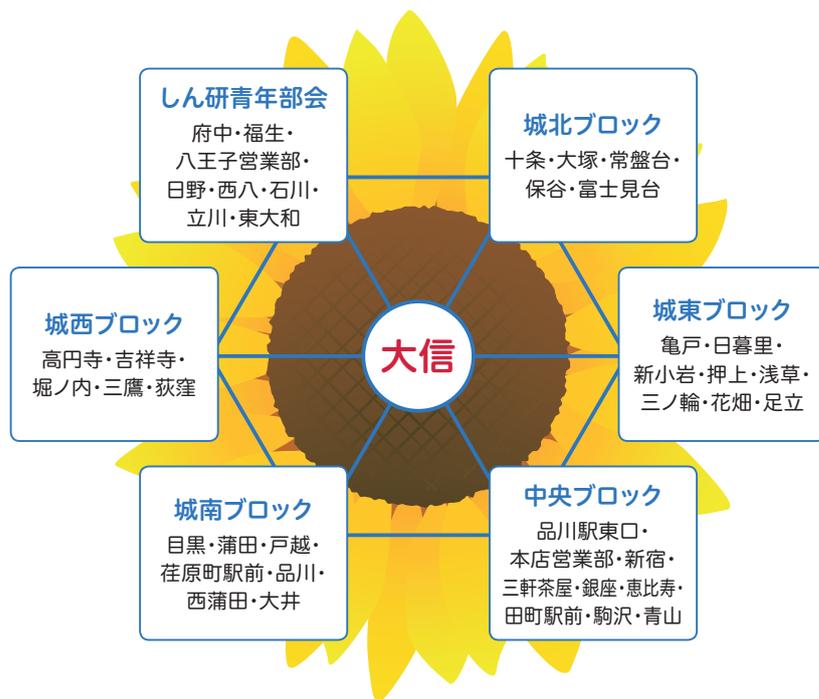


若手経営者をバックアップ

企業経営に関する会員相互の情報や意見の交換、勉強会などを通じて、各会員事業所の発展と地域社会に貢献することを目的とした「大信ひまわりの会」5ブロック(会員資格満55歳未満の経営者・後継者)と多摩地区の「しん研青年部会」(会員資格満50歳未満の経営者・後継者)の6ブロックで若手経営者の会を組織化しています。

各ブロック共に代表幹事・幹事をはじめ会員の皆さまの協力により、研修会、講演会、交流会等を開催し、会員同士の交流・親睦を図っております。

また、他ブロック会員との交流についても、10月に「合同講演会・交流会」を開催する他、11月には「合同ゴルフコンペ」を開催し、会員同士のマッチング等の機会を提供しています。



合同交流会で挨拶される各ブロック代表幹事



合同講演会の様子



合同ゴルフコンペ表彰式

新たなビジネスパートナーとの出会いの場

地域の中小企業の皆さまの販売ルートの開拓・拡大、ニーズ収集の場として、平成27年度より、都信協、全信中協、全信組連の3団体主催による「しんくみ食のビジネスマッチング展 - 食の商談会ならびに物産展 -」が開催されています。当組合からも多くのお客さまが出展され、全国の信用組合のお取引先との出会い・新たな発見の場の提供と売上増加等の支援を行いました。



大くんと大信職員もお手伝いしました



商談会コーナー



大盛況の物産展会場

各種セミナーの開催

大信は、地域の事業者の皆さまを対象に、著名な講師による講演を聴く機会をご提供するために、(一財)あすなろ会と毎年開催する「合同時局講演会」や中小企業基盤整備機構との連携による中小企業事業者セミナー、多摩地域の事業経営者を中心とする「だいしん経営研究会」での講演会など、企業の課題解決や異業種交流の場を定期的に提供しています。

●独立・起業セミナー開催

創業支援による地域における「仕事」の生み出しと雇用確保、「まち」の活性化に向け、女性・若者・シニア創業アドバイザーと共同で独立・起業セミナーを3店舗で開催いたしました。

	開催月	参加者数
高円寺・堀ノ内・荻窪支店 (NPO法人CBすぎなみプラス)	令和元年5月、11月	延べ45名
十条支店(NPO法人コミュニティ ビジネスサポートセンター)	令和元年8月、12月 令和2年2月	延べ24名
戸越支店 (NPOビジネスサポート)	令和2年1月	延べ22名



高円寺・堀ノ内・荻窪支店
独立・起業セミナー



十条支店
独立・起業セミナー

●だいしん経営研究会 第36回講演会 [令和元年7月10日開催]

多摩地域の事業経営者を中心とする「だいしん経営研究会」の講演会が開催されました。

今回の講演会は、城山ホテル鹿児島企画広報部顧客マーケティンググループリーダーの安川あかね先生より『西郷隆盛に学ぶ人間力』のテーマで講演をいただきました。



講師：安川あかね先生



●第18回合同時局講演会 [令和元年7月2日開催]

大信とあすなろ会の共同開催として18回目となった今回の講演会は、講師に、シンクタンク・ソフィアバンク代表の藤沢久美先生と、作家の井沢元彦先生をお迎えしました。

藤沢先生には「新たな時代に
応える元気な中小企業」と題したご講演を、井沢元彦先生には「歴史が教える経営戦略」と題したご講演をいただきました。



藤沢久美先生



井沢元彦先生



懇親会場



講演会場

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。

また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

【経営者保証に関するガイドライン】の取組み状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新規に無保証で 融資した件数	66	148	433
保証契約を 変更した件数	0	0	0

マッチングによる事業支援の取組み

新現役マッチングによる課題解決支援

平成28年11月に信用組合業界で初めて「新現役交流会」を開催。



第4回 「新現役交流会」開催



関東経済産業局が運営するマネジメントメンター制度を活用した「新現役交流会」が、令和元年9月4日(水)に開催されました。今回は、参加企業29社、新現役112名参加にて177件の面談が行われました。交流会後、参加企業の内27社が新現役と二次面談を行い、その後「ミラサポ」による専門家支援を18社が受け、4社が民民契約を締結して支援を受けています。

新現役交流会とは、経営課題を抱える中小企業者の解決支援に対して、経験豊富な大企業のOB(新現役)や専門家をマッチングする事業です。新現役の持つ豊富な実務経験、専門知識および人的ネットワークの活用により、中小企業の企業力強化の一環となります。

今後も新現役交流会を開催し、お取引先の支援を継続してまいります。

「新現役交流会」実績

令和元年度開催実績平均と比較して、当組合の「新現役交流会」は、経営課題を抱える中小企業者の解決支援に役立っています。

	参加企業	二次面談	マッチング支援 (ミラサポ活用)	民民契約
28年度	25社	21社(84.0%)	16社(64.0%)	4社(16.0%)
29年度	23社	23社(100.0%)	20社(86.9%)	7社(30.4%)
30年度	27社	25社(92.6%)	18社(66.7%)	8社(29.6%)
令和元年度	29社	27社(93.1%)	18社(62.1%)	4社(13.8%)
全国平均(30年度 26機関にて開催)	18.2社		58.8%	

※全国平均と比較して、当組合の「新現役交流会」は、経営課題を抱える中小企業者の解決支援に役立っています。

企業のライフステージに応じた取引先企業への取組み状況

1. 創業・新事業支援（令和元年度）

● 融資実績	134件	876百万円
保証協会付創業支援融資	58件	332百万円
「しんくみ創業塾」に係る創業者向け融資	8件	49百万円
日本政策金融公庫との協調創業支援融資	22件	269百万円
東京都「女性・若者・シニア向け」創業融資	46件	226百万円



2. 経営改善・事業再生支援（令和元年度）

- 経営改善支援取組先：76先
- 経営改善支援取組率：9.9%



3. 外部機関・外部専門家等への相談等対応件数（令和元年度）

東京信用保証協会「企業サポート推進プロジェクト」	2件
とうきょうビジネス創造連携プラットフォーム「ミラサポ」	18件
東京都よろず支援拠点	7件
東京都「地域金融機関による事業承継促進事業」	5件
士業(会計士・税理士等)他	5件
● 合計	37件

4. 経営改善支援等を目的とした融資商品取組実績累計

- 商品名：「リニューアル」・「キャピタルプラス」・「二世世代」・「オーナー」等
- 319件 61,562百万円
（平成15年4月～令和2年3月）



金融仲介機能のさらなる発揮に向けて

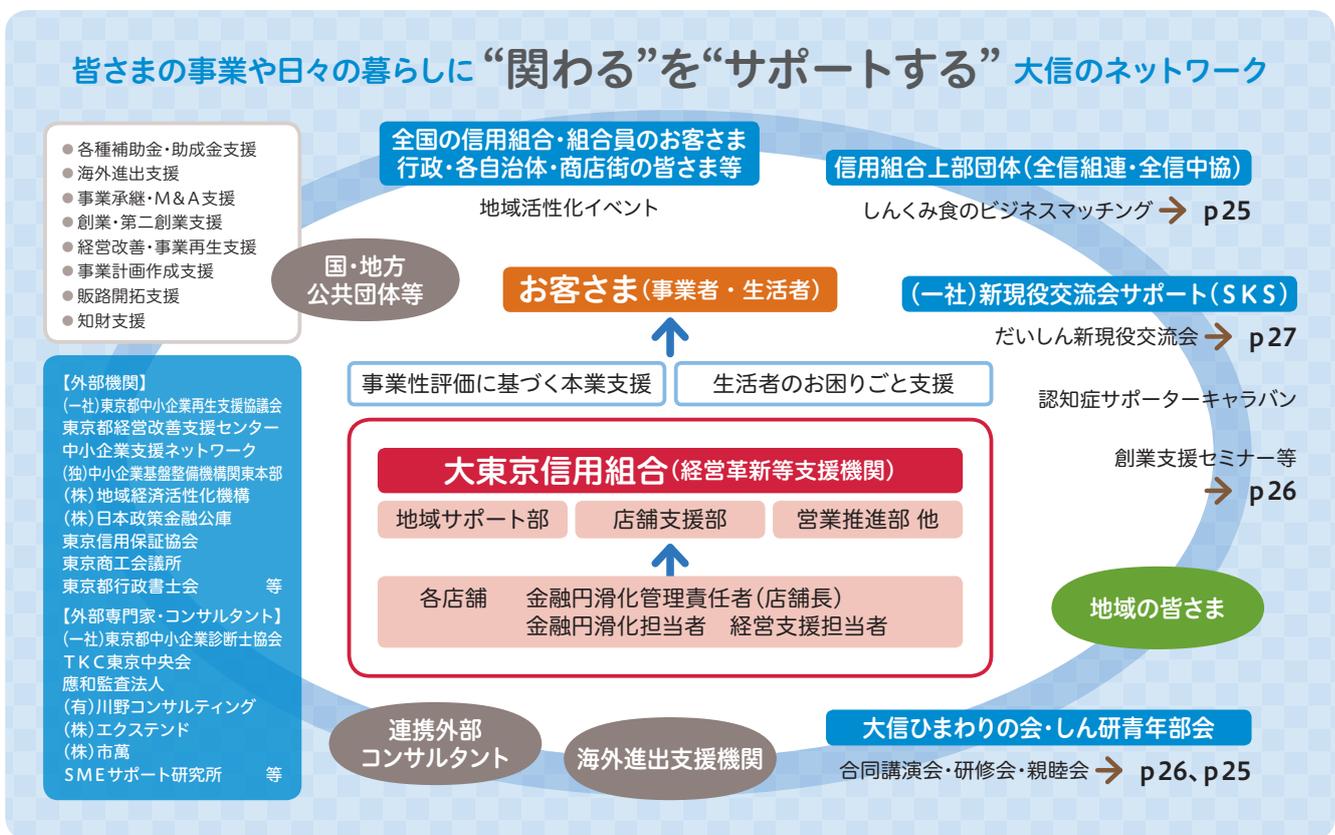
大信はお客さまとともに歩み、新たな価値を

経営課題の解決に向けた大信のネットワーク

大信は、平成24年11月に中小企業等経営強化法の「経営革新等支援機関」の第一号認定を受けました。

引き続き中小企業・小規模事業者の皆さまが抱えておられる経営上のさまざまな課題に対する解決に向けたご支援とご要望に適うご提案を、大信のネットワークを駆使してご提供してまいります。

また、単年度事業計画や令和元年度を起点とする新・第2次中期経営計画「Zプラン」においても、事業性理解を通じて地域のお客さまを幅広くサポートし、地域の経済・産業活動を支えることを通じて、地域活性化につながるよう取組んでまいります。



金融円滑化への取組み

大信は、地域金融機関・協同組織金融機関として、地域の中小企業・小規模事業者の皆さまやそこで生計を営む個人の方々との関係を深め、お力になっていくことが重要な使命であると考えております。そのため、お客さまからの資金需要のお申込みや貸付条件変更等のご相談はもちろん、お客さまとのコミュニケーションを大事にし、ニーズに合ったサービスの提供や問題解決のための支援を引き続き真摯かつ丁寧に対応してまいります。

貸付条件の変更等の申込み対応

平成21年12月4日～令和2年3月31日の実行件数	
中小企業者	26,563件
住宅資金借入者	983件

相談窓口＝お問い合わせ先

貸付条件の変更等に関する相談は、本店および最寄りの営業店の窓口でお受けしております。
金融円滑化専用フリーダイヤル ☎0120-020-838(受付時間:当組合営業日の9:00～17:00)

地域経済活性化の取組み

大信は、地域の発展とお客さまとの共通価値の創造・共存共栄を果たすべく、金融仲介機能を十分に発揮し、皆さまのベストパートナー・バンクを目指して歩んでまいります。

～事業性理解による共通価値の創造～

創造いたします。

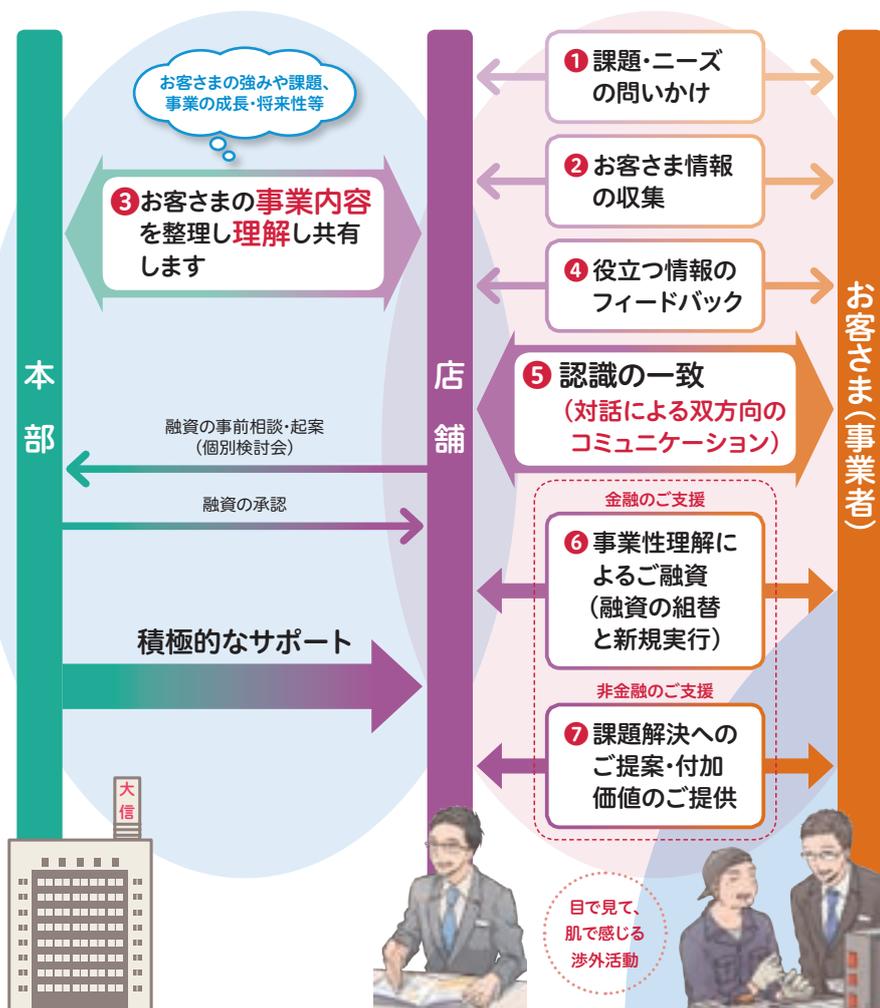
対話を通じた事業性理解への取組みについて

大信は、お客さま一人ひとりの事業に寄り添い、対話による双方向のコミュニケーションを通じて、お客さまが直面するさまざまな経営課題について解決策をお客さまと共に考え、店舗および本部が一体となってご支援させていただきます。

そのために、渉外担当者をはじめ職員一人ひとりが、日々の業務活動を通じてお客さまの事業をよく理解し、お客さまのライフステージに応じて事業に役立つ情報をタイムリーにご提供するほか、将来に亘り安定的な成長・繁栄につながる“新たな価値”をお客さまとともに創造してまいります。

事業性理解に向けた7つのプロセス ～Seven processes～

大信はお客さまの**事業を理解**し、最適なお提案に向けて骨身をおしماず行動いたします



だいしん新現役交流会



ESG/SDGs取組み事例

ESG投資の実施

- ESGとは、E(nvironment)環境)、S(ocial)社会)、G(overnance)企業統治)の頭文字をとったものですが、企業経営や成長においてこれらの観点を組み込むことによって、持続可能な社会の形成に役立つことを示した投資における判断基準の一つです。
- 大信では、平成31年2月より、主に債券投資の購入時にESGによる判断基準を優先的に適用しております。
具体的には、
 - ◆ 債券の発行体が環境改善効果をもたらすことを目的としたプロジェクトに資金を調達するためのグリーンボンド、
 - ◆ 社会的課題の対処に向けた事業を資金使途とするソーシャルボンド、
 - ◆ 環境・社会的課題の解決に資する事業のためのサステナビリティボンドの各区分となります。
- 令和元年度までのESG投資実績は、下表のとおりであります。
なお、投資先の具体的内容等については、当組合ホームページをご覧ください。

	令和元年度		令和元年度以前		累計	
	銘柄数	額面(百万円)	銘柄数	額面(百万円)	銘柄数	額面(百万円)
グリーンボンド	25	4,000	1	600	26	4,600
ソーシャルボンド	8	900	—	—	8	900
サステナビリティボンド	5	500	1	400	6	900
合計	38	5,400	2	1,000	40	6,400

世界の投資家が重視し始めている、ESG投資

ESG投資とは、環境・社会・企業統治に配慮している企業を重視・選別して行なう投資のことです。ESG評価の高い企業は事業の社会的意義、成長の持続性など優れた企業特性を持つと言えます。

環境に配慮（二酸化炭素の排出量が多くないか、環境汚染をしていないか、再生可能エネルギーを使っているかなど）

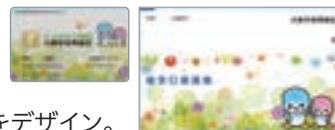


“SDGs”を“もっと身近に！”

大信は、SDGsがお客さまや地域にとって、もっと身近に感じられるように、これからもあらゆる機会を通じてSDGsに関する情報を発信し、様々な取組みを実践してまいります。

キャラクターデザイン通帳が新登場！（令和元年10月取扱開始）

- 通帳は環境に配慮した印刷素材・リサイクル素材・間伐材などを使用。
- 全ページオールカラーとし、ユニバーサルデザインフォント（だれにとっても見やすい・読みやすい文字）を通帳内文字に使用。
- 通帳とキャッシュカードには、皆さまに親しまれている大信キャラクター「大くん、心ちゃん」をデザイン。



寄附金付定期積金「はぐくみ」（取扱期間：令和元年12月～令和2年3月）

～花と緑あふれる都市東京の実現をめざして～

- 契約記念品として、「折りたたみマイバッグ」または「紙ストロー」を進呈。
- 契約総額の0.02%（100万円）を東京都環境局「花と緑の東京募金」へ寄附いたしました。（令和2年4月17日）

全役職員でオリジナルエコバッグ運動を展開中（令和2年1月～）

- 大信は、役職員一人ひとりが日常生活の中で、SDGsを意識した行動を実践するべく、オリジナルエコバッグを全役職員に配付しました。
- このエコバッグは環境省が取り組んでいるプラスチックごみの海洋への流出削減について啓蒙するキャンペーン活動の主旨に沿ったもので「プラスチック・スマート」のロゴが付いています。



このほか、各店舗による地域社会への貢献については、18頁「社会貢献活動について」をご覧ください。

大信のSDGs宣言

大信は、金融サービスの提供にとどまらず、地域社会の課題解決と成長を通じて、持続可能な社会の実現を目指すことの決意として、「大信SDGs宣言」を制定・公表いたしました。

「大信SDGs宣言」について

大信は、令和元年10月1日、「大信SDGs宣言」を制定・公表いたしました。大信はこれからも、お客さまとの信頼関係を大切に、役職員一人ひとりが地域との共存共栄と地域社会の発展に向けて行動してまいります。



「大信SDGs宣言」

大東京信用組合は、「地域に密着し地域社会に奉仕する」を経営理念として、お客さまとの「心・ふれあい(ハート・トゥ・ハート)」の信頼関係を大切にしております。このことは、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)と合致するものであり、これからも、この基本姿勢に基づき、金融サービスの提供にとどまらず、更なる取組みを強化し、地域社会の課題解決と成長を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

また、役職員一人ひとりが、その実現に向けた取組みを自らのこととして捉え、日常生活で行える身近な取組みを実践してまいります。

大信はすべての人を大切にします！

令和元年10月1日
理事長 柳沢 祥二

SDGs (Sustainable Development Goals): 持続可能な開発目標とは？

2015年9月、国連加盟国によって採択された、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」のことで、貧困の根絶や格差是正、働きがい、環境保護など17の目標とそれを達成するために定めた169のターゲットで構成されています。「誰一人取り残さない」という崇高な理念のもと、2030年までに解決すべき世界的優先課題とあるべき姿を明示するとともに、政府や企業、市民に能動的な行動を要請し、持続可能な社会の実現を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



資金繰り対応と連動した事業支援活動 — 「新型コロナウイルス感染症対応プロジェクト」

大信は、「地域に密着し地域社会に奉仕する。」を経営理念として掲げ、お取引先の資金繰りを中心とした金融支援を始め、補助金・助成金等の申請支援のほか、非金融支援として販路拡大やコンサル業務を通じた経営支援を実施しております。

令和2年6月1日には、営業店・本部が組織横断的にお取引先の事業の復活・改善・再生に向けて、金融の支援から更に一步踏み込み、事業性評価を踏まえた外部専門家・外部専門機関との連携による**伴走型の本業支援**をスピーディーにご提供するべく、本部内に「**新型コロナウイルス感染症対応プロジェクトチーム**」を設置いたしました。

【新型コロナウイルス感染症に対するお取引先支援及び態勢整備】

お取引先への本業支援(共通価値の創造)

- 感染症の影響を受けられているお客さまへ、第一段階では、事業継続と倒産防止のための金融支援に積極的に取り組みます。
- 危機収束後の第二段階以降は、金融支援に加えて非金融型の本業支援が主体となりますことから、これまで以上に、ヒアリングを通じた事業性評価により経営者の皆さまと課題・問題を共有し、ハンズオンでの伴走型支援を展開いたします。

3月～5月 第一段階

(感染拡大・緊急事態宣言発令下)

- 資金繰り支援 ● 貸金一本化による返済負担軽減
- 条件変更(利払い・元金減額・金利引下げ等)

6月～ 第二段階

(緊急事態宣言解除・感染の収束)

- 資金繰り支援 ● 補助金・助成金・協力金・給付金の受給申請支援
- 取引先の総点検(経営状況のヒアリング等)

状況に応じシフト

第三段階

(感染の収束から平常(感染終息))

- 経営状況に応じた対応の優先度・重要度の設定
- 経営改善・事業再生支援計画の策定
- 優先度・重要度に応じた経営支援策の実行

こうした各段階の取り組みこそが、当組合が目指している事業性評価を基にした「良質な金融仲介機能の発揮=本物のお客さま本位による良質なサービスの提供」そのものです。

- 主な本業支援策 ①販路開拓支援 ②リストラ型事業再生支援 ③事業承継支援 ④その他支援(IT化・情報発信、大信ネットワークの活用、等)

※令和2年度事業計画書より

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業を営むお客さまの声

- 緊急事態宣言が解除になっても売上が伸びない。(全業種)
- 助成金、給付金などの支援制度がありすぎて、内容も手続きも煩雑である。申請の仕方もわからない。(全業種)
- 先行きが見えないので、事業の展望ができない。事業を続けるのが不安。(全業種)
- 当面の状況を凌ぐために借入をしているが、返せるかが心配になってきている。(全業種)
- 営業再開したものの、座席の間引きや来店客の減少により売上回復せず。(飲食業)
- デリバリーやテイクアウトを始めたが利益が薄い、他店との差別化を図れない、手数料が高い等の理由から、以前の売上まで回復するには至らない。(飲食業)
- 家賃減額、支払猶予の相談が、個人や中小企業だけでなく、大手のチェーン店等からも来ている。今後の返済が心配。(不動産賃貸業)
- 現場は再開してきているが、資材の調達にまだ遅れがある。(建設業)
- 中国での生産がストップしており入荷しない。顧客も減っている。(アパレル業)
- 個人向け配送は増加しているが、事業者向けが減少しており、全体としてみれば売上は3割程減少。(運送業)
- 自社の今後の方針を検討するため、業界や同業他社の動向など、生の声・情報を発信してほしい。(全業種)

「新型コロナウイルスの影響に係るご相談窓口」の設置

令和2年2月21日より、新型コロナウイルス感染症の影響を受けるお客さまからの資金繰り等、ご融資全般に関するご相談にお応えすべく、全店舗に相談窓口を設置しております。

休日相談会を実施いたしました

緊急事態宣言下のゴールデンウィーク中に「休日相談会」を実施いたしました。

このほか八王子営業部では、営業時間内にお越しいただけないお客さまを対象に、平日夕方、2日間に亘り事前予約にて相談会を実施いたしました。

休日相談会実施日(実施店舗) 5月2日・3日(15店舗)、5月4日～6日(各日5店舗) 計30店舗

の強化に向けて 「トチーム」を設置

だいしん“地域応援！助け合いプロジェクト” “行って買って食べて応援し隊”



だいしん“地域応援！助け合いプロジェクト”～新型コロナウイルスには負けない**組合員同士の絆**～は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、影響を受けられた**お取引先の優れた商品・製品・サービス**等を約103,000人の大信の**組合員の皆さまにご紹介することで、販売を助け合い、売上に貢献させていただく応援プロジェクト**です。この機会にぜひ、お取引先の商品・製品・サービス(各社の一押し)をご堪能ください。

※リーフレットはA3見開きサイズで、窓口や渉外担当者がお渡しするほか、店頭ポスターや当組合のホームページでもご覧いただけます(7月より掲載スタート)。

「大東京びより」で、新型コロナウイルス感染症に関する情報をご提供

大東京びよりでは、令和2年3月号・4月号で新型コロナウイルス感染症に関する情報を掲載し、「感染症予防のポイント」や新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業を営むお取引先に対するご相談窓口のご案内、政府による資金繰り支援策のほか、新型コロナウイルスに便乗した悪質商法への注意喚起等の情報をご提供させていただきました。

安心してお取引いただくために ～大信の感染防止に向けた取り組み～

- 「新型コロナウイルス感染症に係る対策本部」を設置(令和2年2月27日)。
- 「新型コロナウイルス感染症対応基本計画書」および「業務継続計画(BCP)」の暫定版を策定。
- 全職員に出勤前の健康チェックと業務中のマスク着用を徹底。
- 各店舗内施設・設備の定期的な消毒・換気の実施。
- 各店舗の窓口カウンター・応接室に「飛沫防止スクリーン」を設置。
- 応接時の『フェイス・シールド』の使用。

感染拡大防止に向けてお客さまのご理解とご協力をお願いいたします。



(思いやりの距離・社会的距離)
ソーシャル・ディスタンス



(おことわり)

当面の間、大信は窓口営業時間を9時から15時までとさせていただきます。お客さまには大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほど、よろしくお願いいたします。(令和2年7月現在)

への取り組み 新型コロナウイルス感染症

大東京信用組合は、今こそお客さまならびに地域経済に寄り添い、協同組織金融機関としての使命を果たすべく、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているお客さまの資金繰りや事業継続のご支援を最優先課題として取り組んでまいります。



大信の取組みを

新型コロナウイルス感染症 P.34~33 への取組み

- 資金繰り対応と連動した事業支援活動の強化に向けて
-「新型コロナウイルス感染症対応プロジェクトチーム」を設置-



大信のSDGs宣言 P.32~31

- 「大信SDGs宣言」について
- SDGs(Sustainable Development Goals): 持続可能な開発目標とは?
- ESG/SDGs取組み事例



地域経済活性化の取組み P.30~25

- 対話を通じた事業性理解への取組みについて
- 経営課題の解決に向けた大信のネットワーク
- 金融円滑化への取組み
- 企業のライフステージに応じた取引先企業への取組み状況
- マッチングによる事業支援の取組み
- 各種セミナーの開催
- 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み
- 若手経営者をバックアップ
- 新たなビジネスパートナーとの出会いの場



お気軽にご相談ください

「お客様相談室」を設置してお客さまからのお問い合わせやご相談などに真摯にお応えできるよう態勢整備に努めております

知る編

INDEX 目次

個人向けサービスのご紹介 P.24～23

- 大信では、お客さまのライフステージに応じてさまざまなサポートを行っております。
- いろいろお得な大信すえひろ会



お客さま保護に関する取組み& P.22～21 お客さま満足度向上の取組み

- お客さま保護に関する取組み
- 人にやさしい店舗を目指して
- お客さまへの情報発信



人材育成に関する取組み P.20～19

- 職員の能力アップへ向けた取組み
- しんくみ経済塾の開講
- ワークライフバランスへの取組み
- 女性活躍推進への取組み



社会貢献活動 P.18～17

- 一般財団法人あすなる会
- 地域のひとづくりをお手伝い
- 地元に着した地域貢献活動



一般の
ご相談

フリーダイヤル

0120-402-003

受付時間

当組合営業日の9:00～17:00

- 大信は、お取引の店舗窓口でご相談等をお受けするほか、本部でも、お客さまとのホットラインの役目を担う「お客様相談室」を設置し、お客さまの声をお聞きしております。
- お客さまが、安心してお取引いただけるよう、信頼関係強化に努めておりますので、お気軽にご相談ください。

大信の取組みに
ついては
こちらから

大東京信用組合 2020年3月期 ディスクロージャー誌 〈情報編〉

大信 Report

2020

大信の取組みを知る編

2019年4月1日から
2020年3月31日まで

